

# 令和6年度市民アンケート調査報告書

令和7年1月

中央市

# 目次

1	調査概要	1
2	調査結果	1
2.1	回答者の性別	1
2.2	回答者の年齢	1
2.3	居住地区	2
2.4	居住年数	2
2.5	世帯構成	2
2.6	職業	3
2.7	通勤・通学先	3
2.8	中央市の魅力について	4
2.9	中央市の住みやすさについて	5
2.10	中央市への居留意向について	5
2.11	移転したい理由について(複数回答)	6
2.12	移転したいと思い始めた時期について	7
2.13	中央市の取組に対する重要度と満足度の評価	8
2.14	中央市の子育て環境について	11
2.15	妊娠・出産に安心して臨むことができ、子どもが健やかに育つかについて	11
2.16	子育て世代が安心して子どもを産み育てるために充実すべきこと(複数回答)	12
2.17	子どもたちの教育環境が充実しているかについて	13
2.18	「まごころ」教育が推進されているかについて	13
2.19	教育にかかわる市の取り組みについて推進してほしいこと(複数回答)	14
2.20	総合会館等で行う生涯学習講座が充実しているかについて	15
2.21	市で行う生涯学習や文化活動、スポーツ活動について取り組んでほしいこと(複数回答)	15
2.22	日頃から健康維持のための取り組みをしているかについて	16
2.23	日常生活の中で、保健・医療・福祉分野に関して感じる不安や不満について(複数回答)	16
2.24	高齢者が安心して暮らすことができるまちだと思うかについて	17
2.25	災害用備蓄品について	17
2.26	地震、水害、山地惨害などへの備えで必要なこと(複数回答)	18

2.27 市内道路の通行しやすさについて .....	19
2.28 リニア中央新幹線に期待することについて(複数回答).....	19
2.29 地域の自治会の担い手としての参加状況について.....	20
2.30 参加しても良いと考える公共的活動について(複数回答).....	20
2.31 市民の意見が市政に反映されているかについて .....	21
2.32 中央市からの情報の入手しやすさについて.....	21
2.33 中央市からの情報の入手先について .....	22
2.34 中央市に誇りや愛着を感じているかについて .....	22
2.35 カーボンニュートラル宣言の認知度について .....	23
2.36 脱炭素に関心があるかについて .....	23
2.37 脱炭素に誰が取り組むべきかについて.....	24
2.38 脱炭素を意識して行動しているかについて .....	24
2.39 脱炭素に取り組めていない理由について .....	25
2.40 脱炭素の効果的な取り組みについて.....	26
3 自由回答.....	27
3.1 自由意見のカテゴリー分類 .....	27

# 1 調査概要

調査期間:令和6年8月6日から20日まで

配布数:2,000 通(郵送配布)

回収数:郵送回収528通、Web 回答401通、合計929通

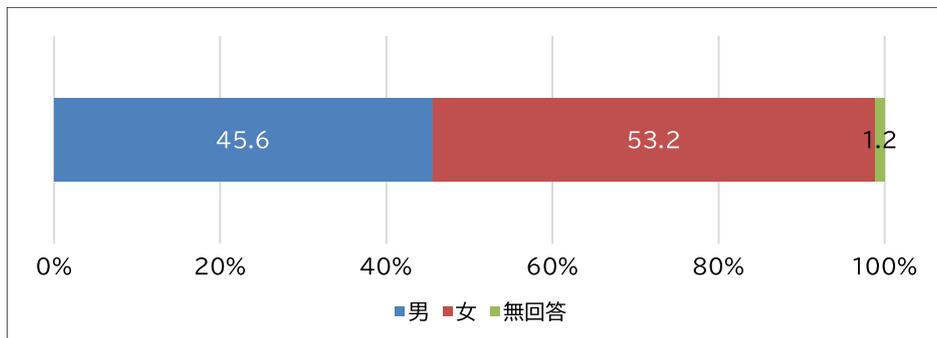
回収率:46.5%

# 2 調査結果

特に表記がない限り、サンプルサイズ(n)は929、単位は(%)

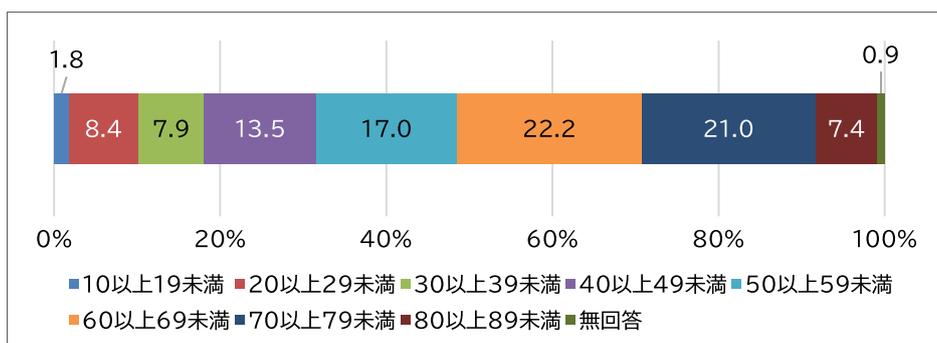
## 2.1 回答者の性別

回答者の性別は「女性」の割合が多くなっています。



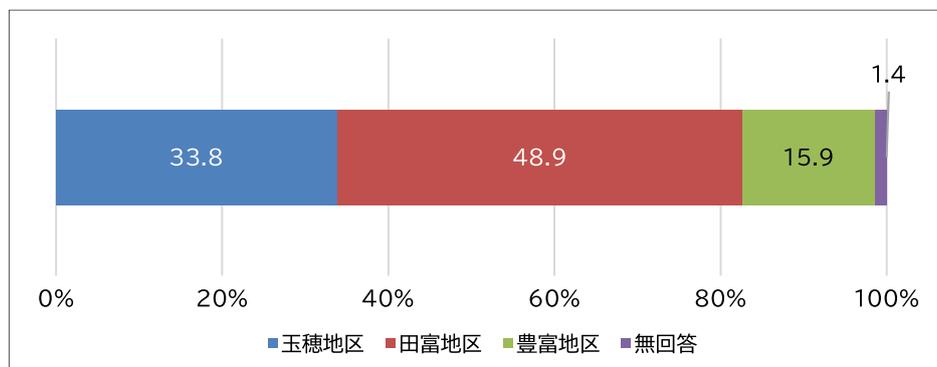
## 2.2 回答者の年齢

回答者の年齢は「60歳以上69歳未満」が最も多くなっています。60歳以上が全体の約半数を占めています。



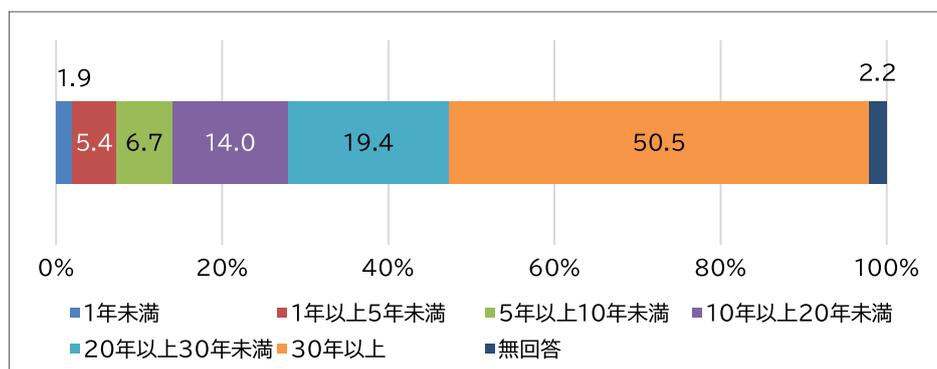
## 2.3 居住地区

居住地区は「田富地区」が半数近くを占めています。



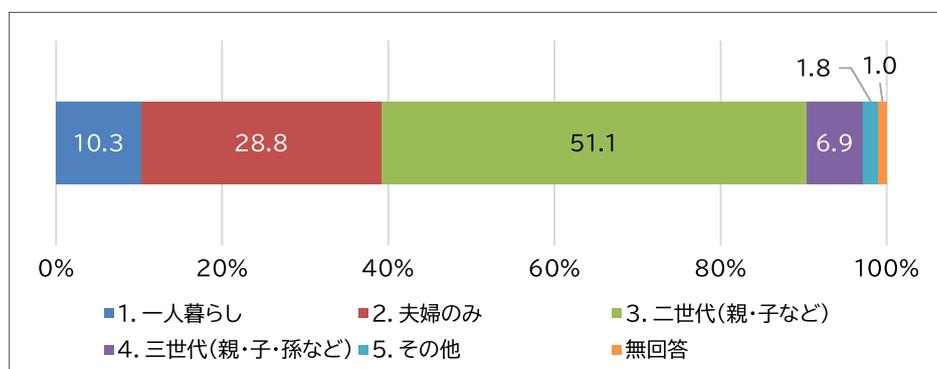
## 2.4 居住年数

居住年数は「30年以上」が最も多くなっています。



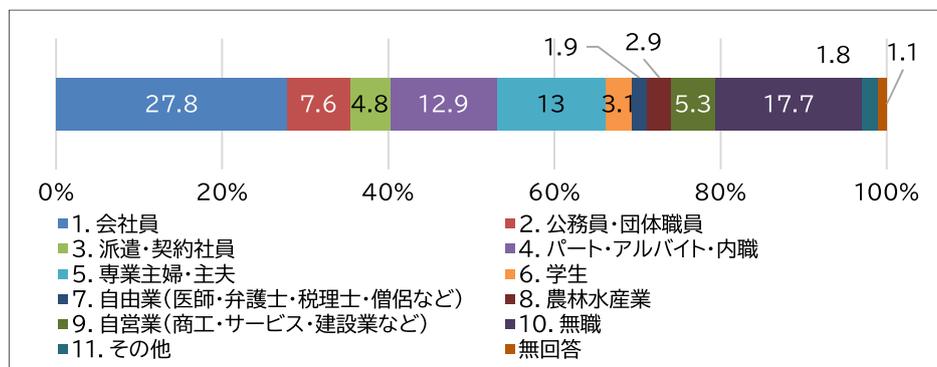
## 2.5 世帯構成

世帯構成は「二世帯(親・子など)」が最も多く「夫婦のみ」が続いています。



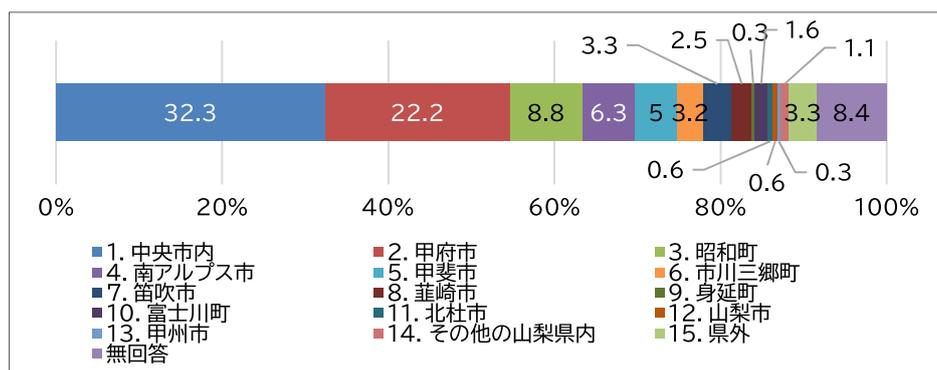
## 2.6 職業

職業は「会社員」が最も多く、「無職」が続いています。



## 2.7 通勤・通学先

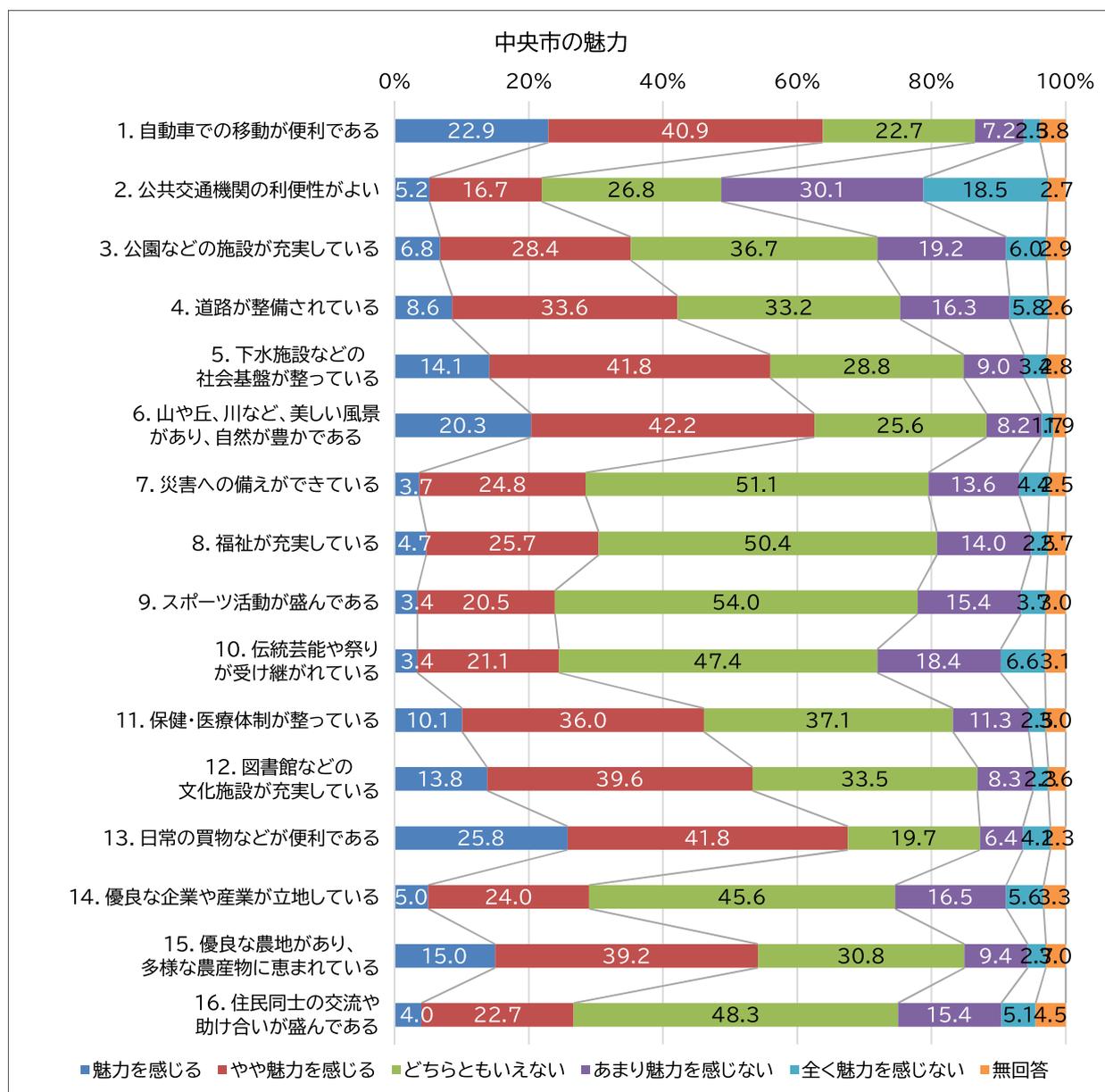
通勤・通学先は「中央市内」が最も多く、「甲府市」が続いています。



## 2.8 中央市の魅力について

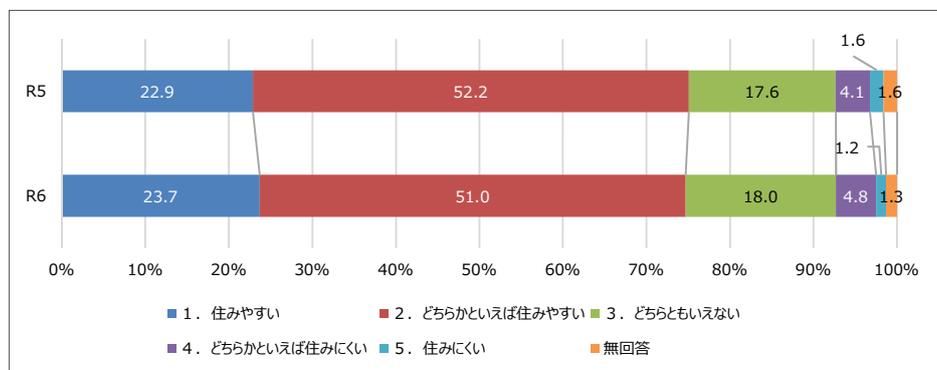
中央市の魅力について「魅力を感じる」「やや魅力を感じる」の割合が高い項目は「13. 日常の買物などが便利である」67.6%、「1. 自動車での移動が便利である」63.8%、「6. 山や丘、川など、美しい風景があり、自然が豊かである」62.5%となっています。

一方で「全く魅力を感じない」「あまり魅力を感じない」の割合が高い項目は「2. 公共交通機関の利便性がよい」48.6%、「3. 公園などの施設が充実している」25.2%、「10. 伝統芸能や祭りが受け継がれている」25.0%、「4. 道路が整備されている」22.1%、「14. 優良な企業や産業が立地している」22.1%となっています。



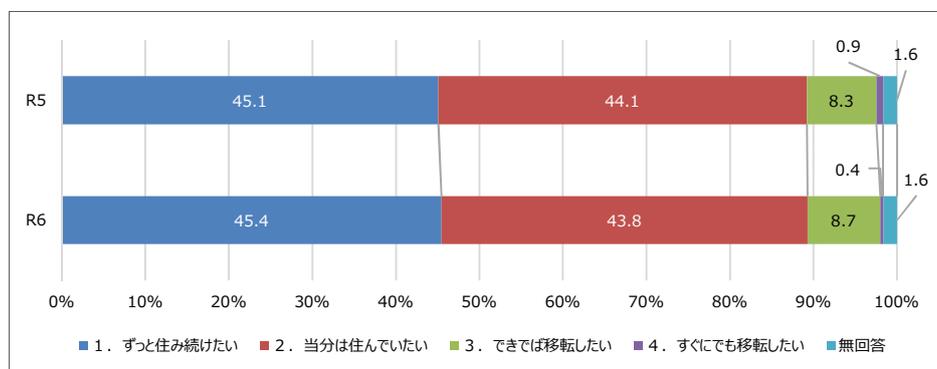
## 2.9 中央市の住みやすさについて

中央市の住みやすさについては「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」が合わせて74.7%となっています。令和5年に比べて割合に変化は見られません。



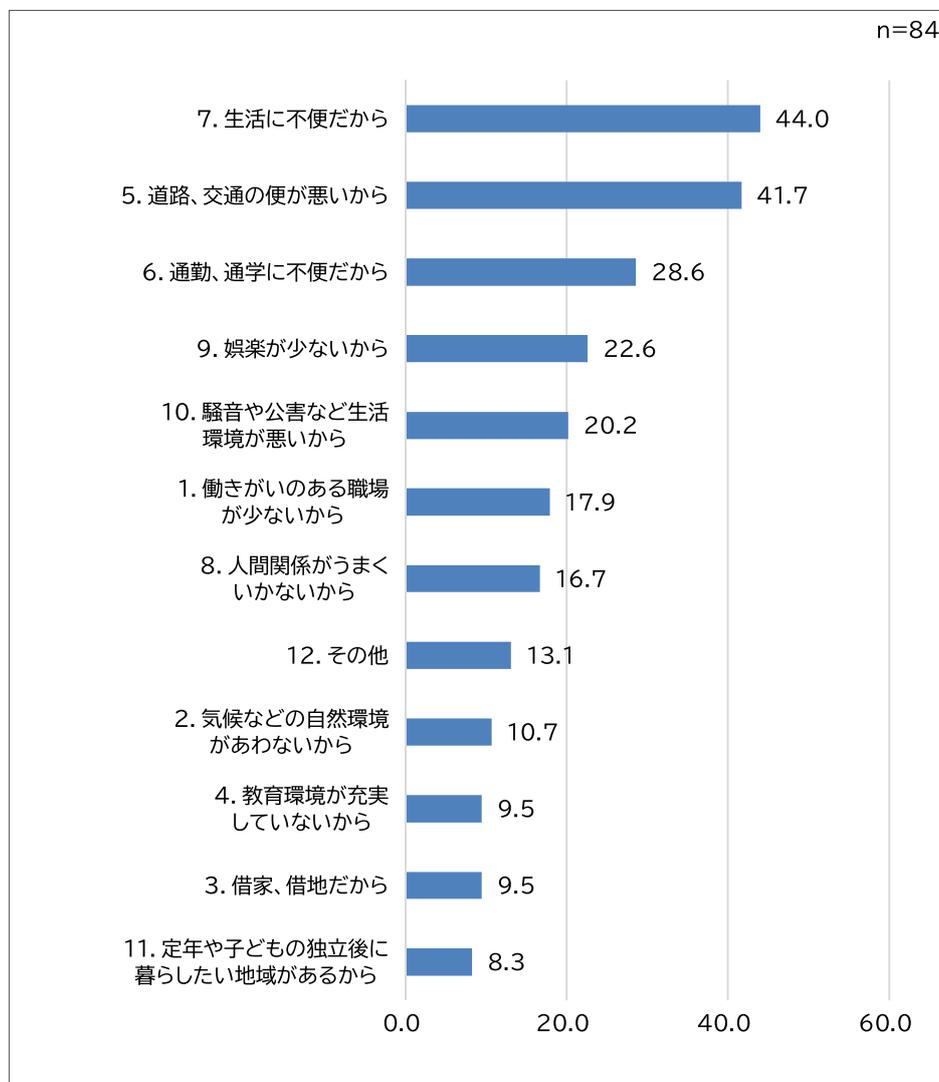
## 2.10 中央市への居留意向について

中央市への居留意向については、「ずっと住み続けたい」と「当分は住んでいたい」が合わせて89.2%となっています。令和5年に比べて割合に変化は見られません。



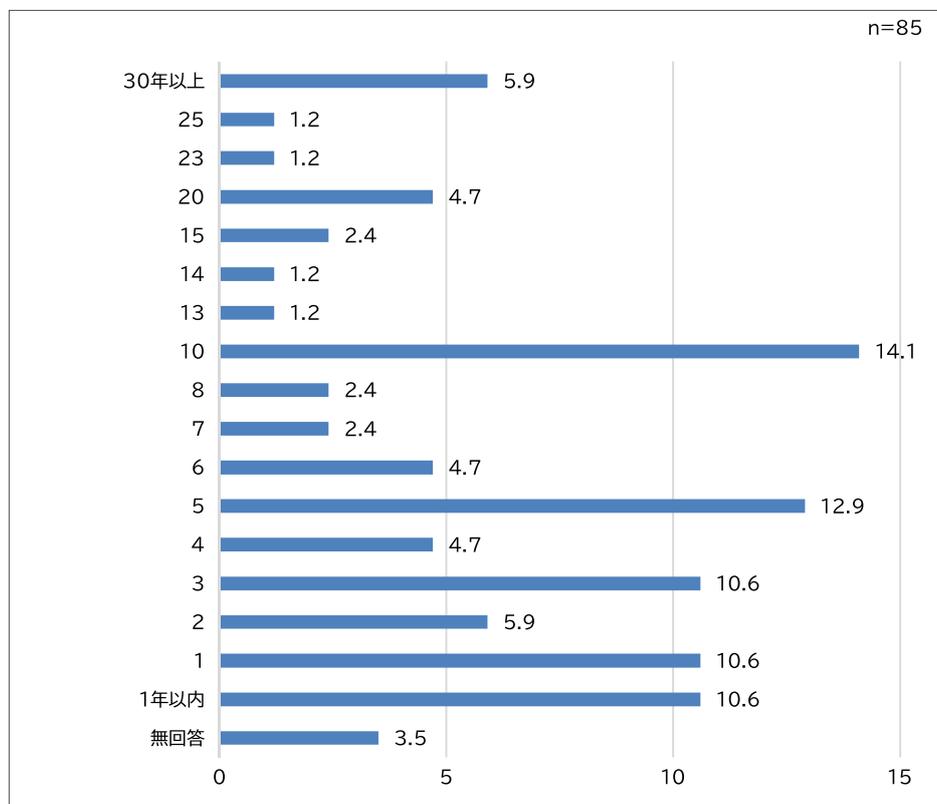
## 2.11 移転したい理由について(複数回答)

移転したい理由については「7. 生活に不便だから」44.0%が最も多く、以下「5. 道路、交通の便が悪いから」41.7%、「6. 通勤、通学に不便だから」28.6%が続いています。



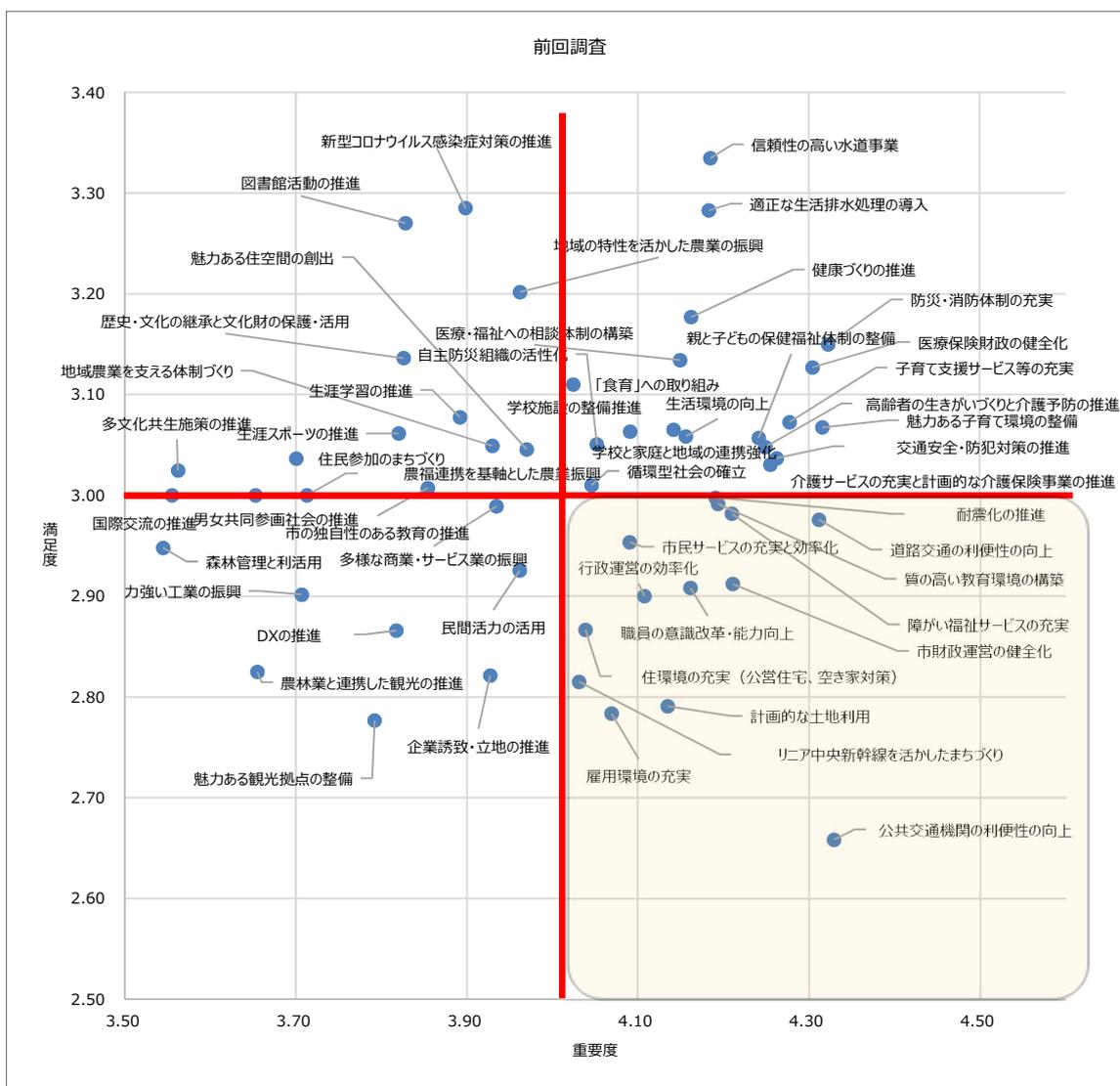
## 2.12 移転したいと思い始めた時期について

移転したいと思い始めた時期については「10年前」14.1%が最も多く、次いで「5年前」12.9%が多くなっています。

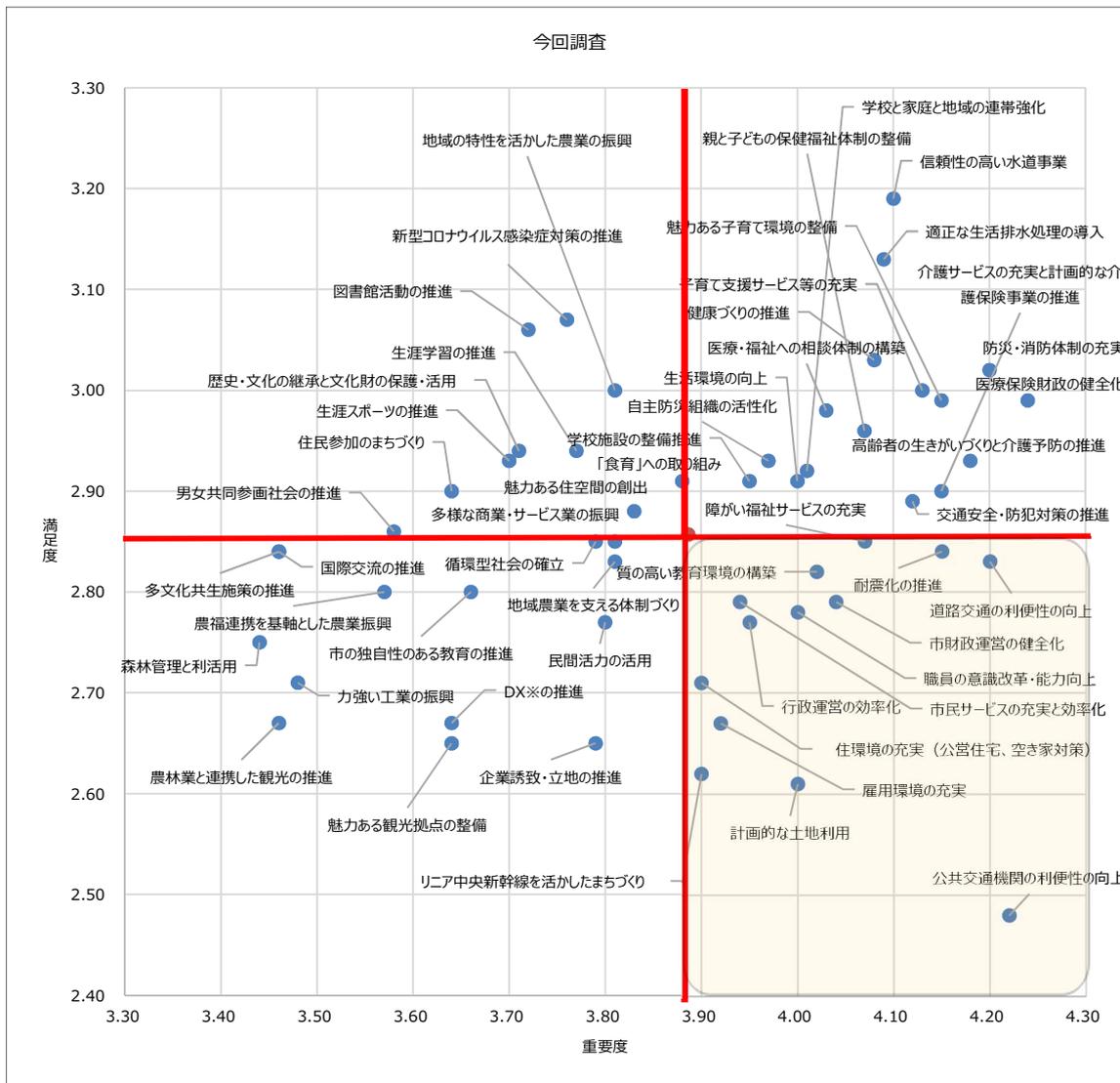


## 2.13 中央市の取組に対する重要度と満足度の評価

### 前回調査結果



# 今回調査結果



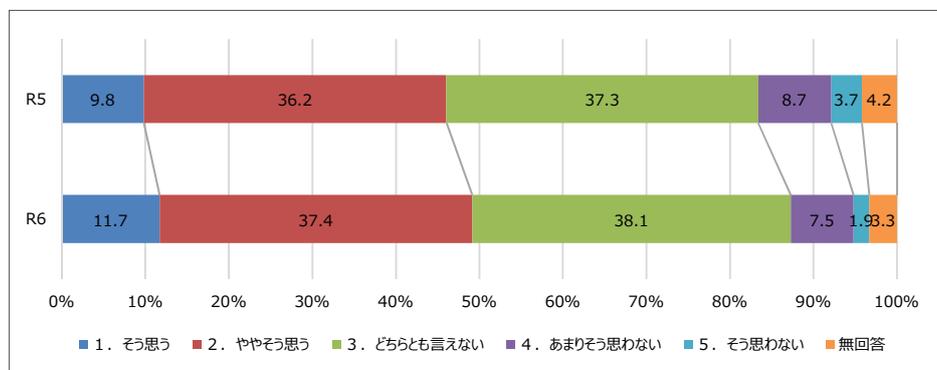
## 前回調査と今回調査の比較

重要度が高く満足度が低い項目について、重要度・満足度それぞれの値に変化はみられるものの、項目としての変化はありませんでした。

	前回調査	今回調査
「重要度が高く満足度が低い」とされた項目	市民サービスの充実と効率化	市民サービスの充実と効率化
	道路交通の利便性の向上	道路交通の利便性の向上
	障がい福祉サービスの充実	障がい福祉サービスの充実
	行政運営の効率化	行政運営の効率化
	市財政運営の健全化	市財政運営の健全化
	職員の意識改革・能力向上	職員の意識改革・能力向上
	計画的な土地利用	計画的な土地利用
	リニア中央新幹線を活かしたまちづくり	リニア中央新幹線を活かしたまちづくり
	雇用環境の充実	雇用環境の充実
	公共交通機関の利便性の向上	公共交通機関の利便性の向上
	耐震化の推進	耐震化の推進
	住環境の充実(公営住宅、空き家対策)	住環境の充実(公営住宅、空き家対策)
	質の高い教育環境の構築	質の高い教育環境の構築

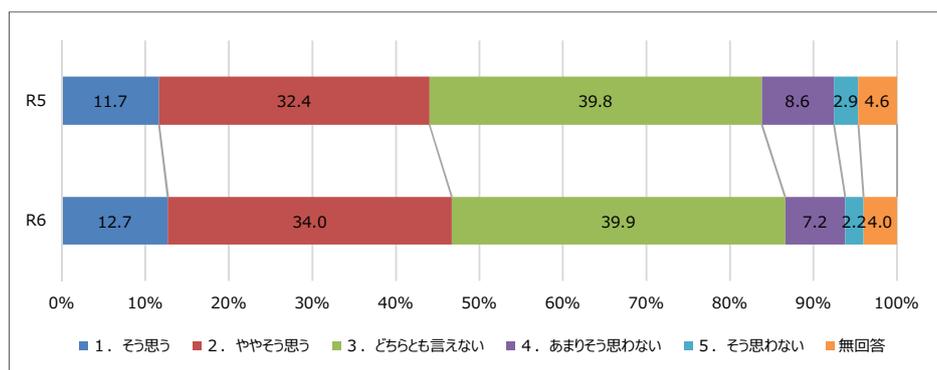
## 2.14 中央市の子育て環境について

中央市には子育てしやすい環境が整っているかについては「そう思う」と「ややそう思う」が合わせて49.1%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。



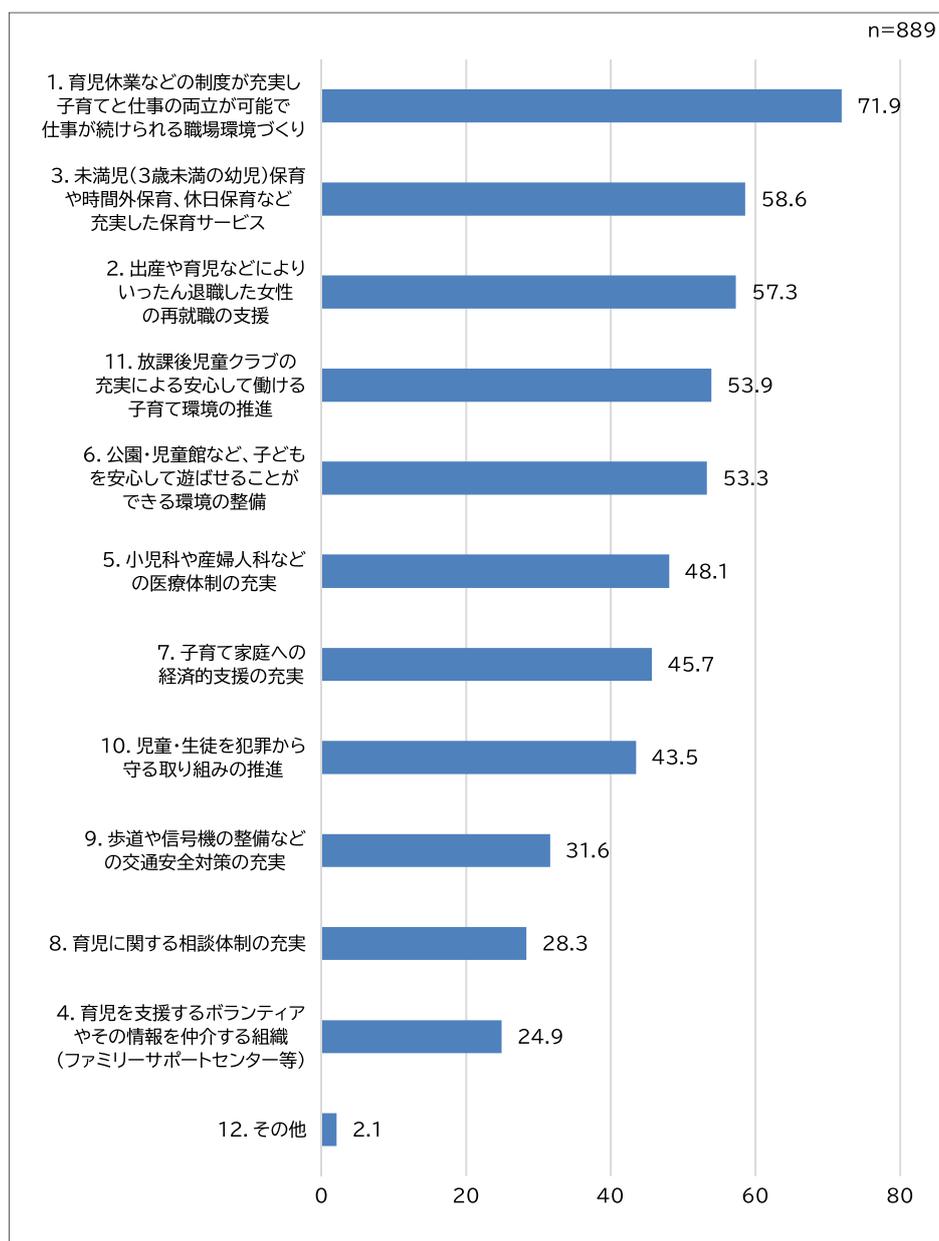
## 2.15 妊娠・出産に安心して臨むことができ、子どもが健やかに育つかについて

妊娠・出産に安心して臨むことができ、子どもが健やかに育つかについては「そう思う」と「ややそう思う」が合わせて46.7%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。



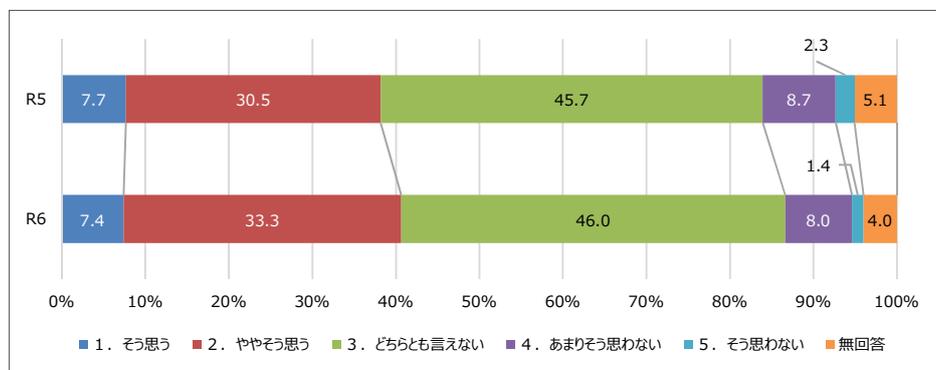
## 2.16 子育て世代が安心して子どもを産み育てるために充実すべきこと(複数回答)

子育て世代が安心して子どもを産み育てるために充実すべきことについては「1. 育児休業などの制度が充実し、子育てと仕事の両立が可能で、仕事が続けられる職場環境づくり」71.9%が最も多く、以下「3. 未満児(3歳未満の幼児)保育や時間外保育、休日保育など充実した保育サービス」58.6%、「2. 出産や育児などにより、いったん退職した女性の再就職の支援」57.3%が続いています。



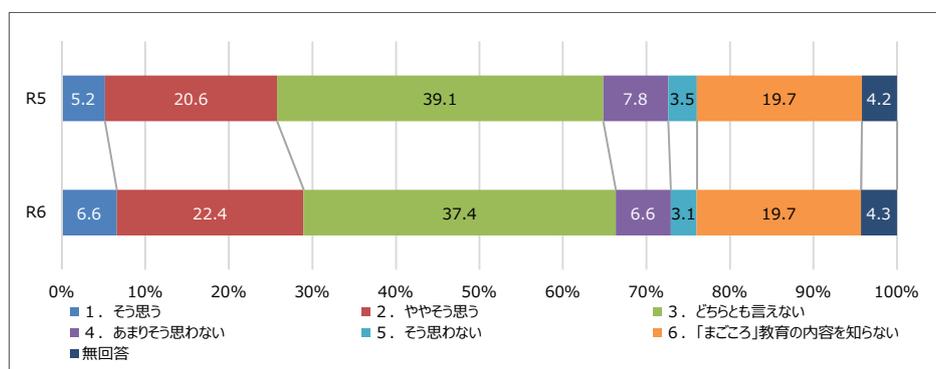
## 2.17 子どもたちの教育環境が充実しているかについて

子どもたちの教育環境が充実しているかについては、「そう思う」と「ややそう思う」が合わせて40.7%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。



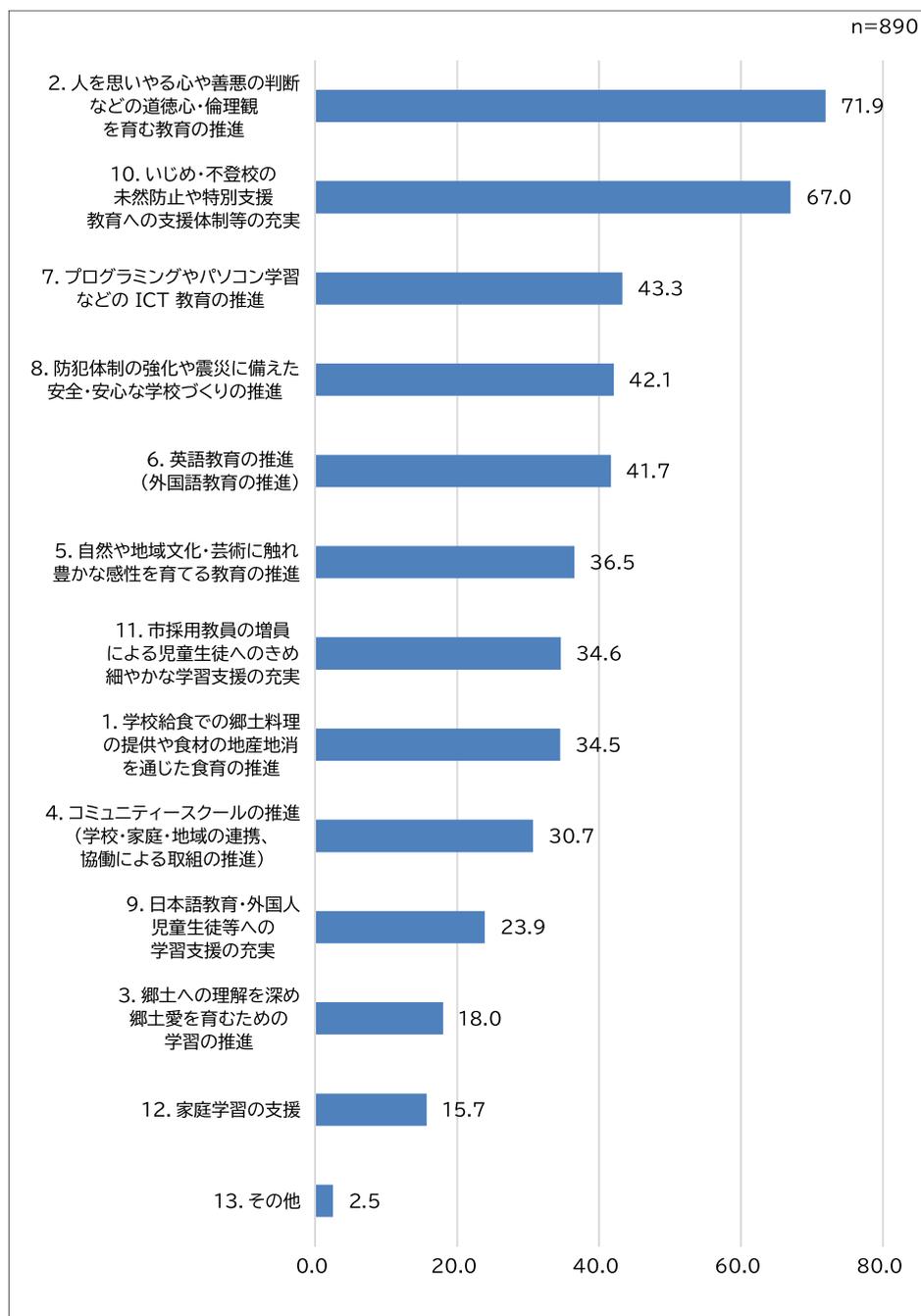
## 2.18 「まごころ」教育が推進されているかについて

「まごころ」教育が推進されているかについては「そう思う」と「ややそう思う」が合わせて29.0%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。「まごころ」教育を知らないとの回答には変化はありませんでした。



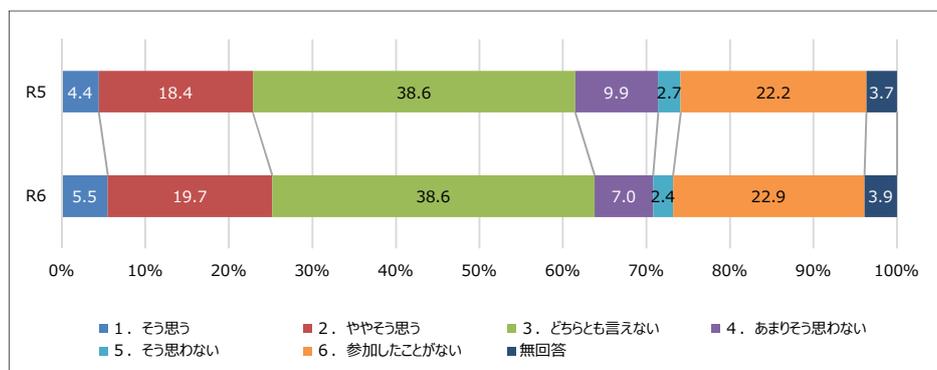
## 2.19 教育にかかわる市の取り組みについて推進してほしいこと(複数回答)

教育にかかわる市の取り組みについて推進してほしいことについては「2. 人を思いやる心や善悪の判断などの道徳心・倫理観を育む教育の推進」71.9%が最も多く、次いで「10. いじめ・不登校の未然防止や特別支援教育への支援体制等の充実」67.0%が多くなっています。



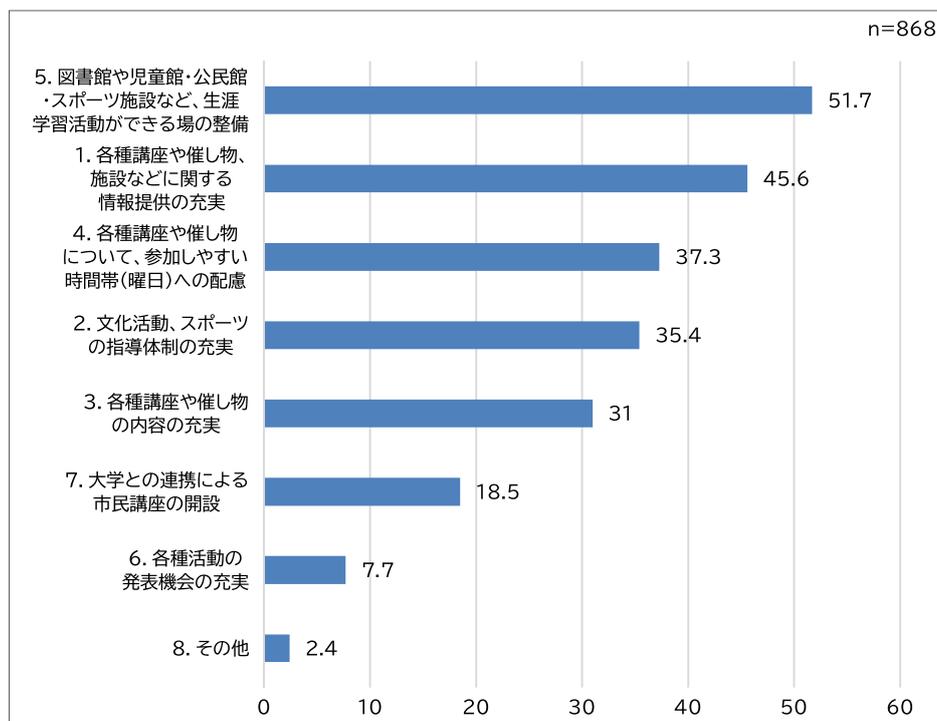
## 2.20 総合会館等で行う生涯学習講座が充実しているかについて

総合会館等で行う生涯学習講座が充実しているかについては「そう思う」と「ややそう思う」が合わせて25.2%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。一方で「参加したことがない」との回答は22.9%となっています。



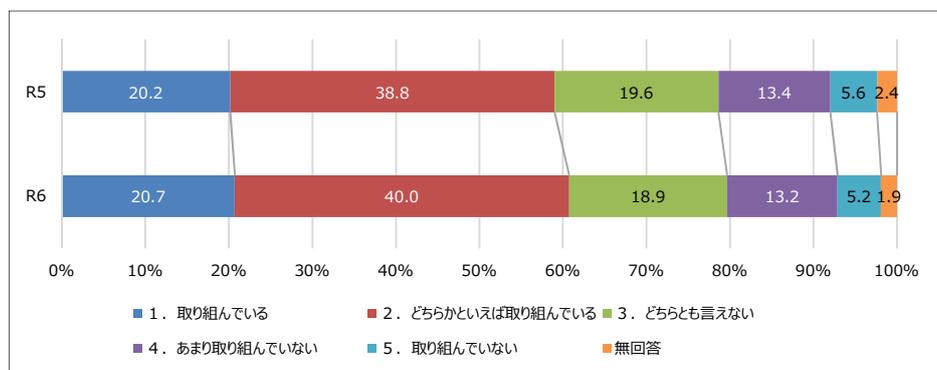
## 2.21 市で行う生涯学習や文化活動、スポーツ活動について取り組んでほしいこと（複数回答）

市で行う生涯学習や文化活動、スポーツ活動について取り組んでほしいことについては「5. 図書館や児童館・公民館・スポーツ施設など、生涯学習活動ができる場の整備」51.7%が最も多く、次いで「1. 各種講座や催し物、施設などに関する情報提供の充実」45.6%が多くなっています。



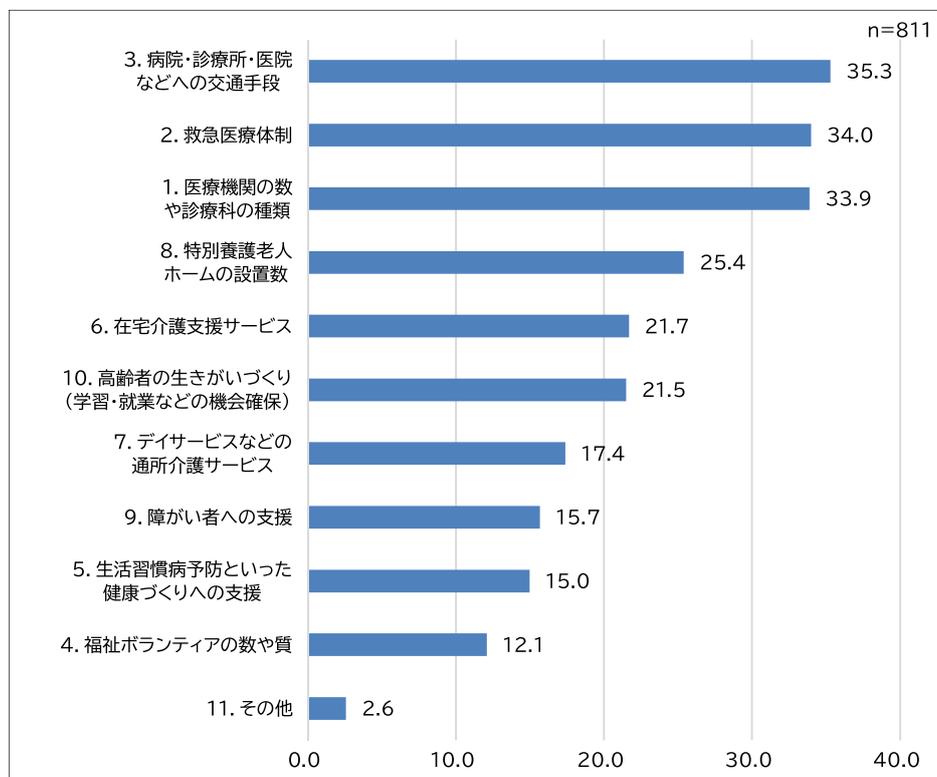
## 2.22 日頃から健康維持のための取り組みをしているかについて

日頃から健康維持のための取り組みをしているかについては「取り組んでいる」と「どちらかといえば取り組んでいる」が合わせて60.7%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。



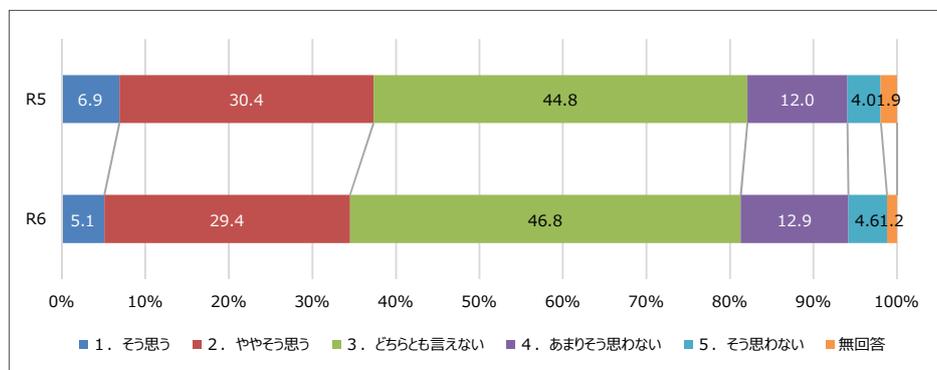
## 2.23 日常生活の中で、保健・医療・福祉分野に関して感じる不安や不満について (複数回答)

日常生活の中で、保健・医療・福祉分野に関して感じる不安や不満については「3. 病院・診療所・医院などへの交通手段」35.3%が最も多く、次いで「2. 救急医療体制」34.0%が多くなっています。



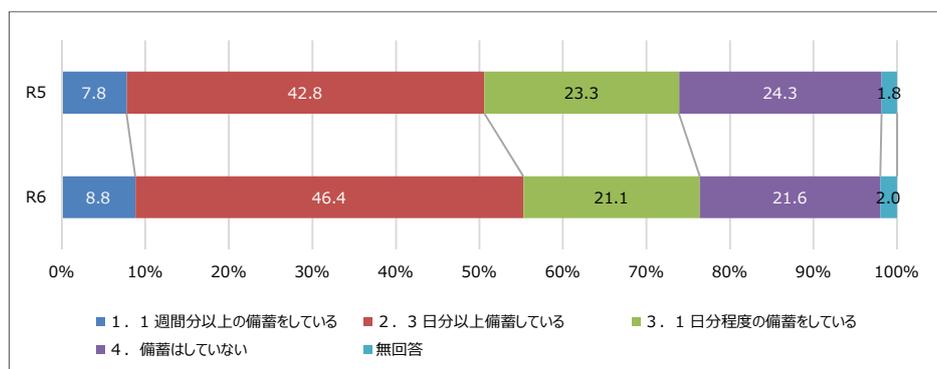
## 2.24 高齢者が安心して暮らすことができるまちだと思えるかについて

高齢者が安心して暮らすことができるまちだと思えるかについては「そう思う」と「ややそう思う」が合わせて34.5%となっています。令和5年に比べて割合は減少しています。



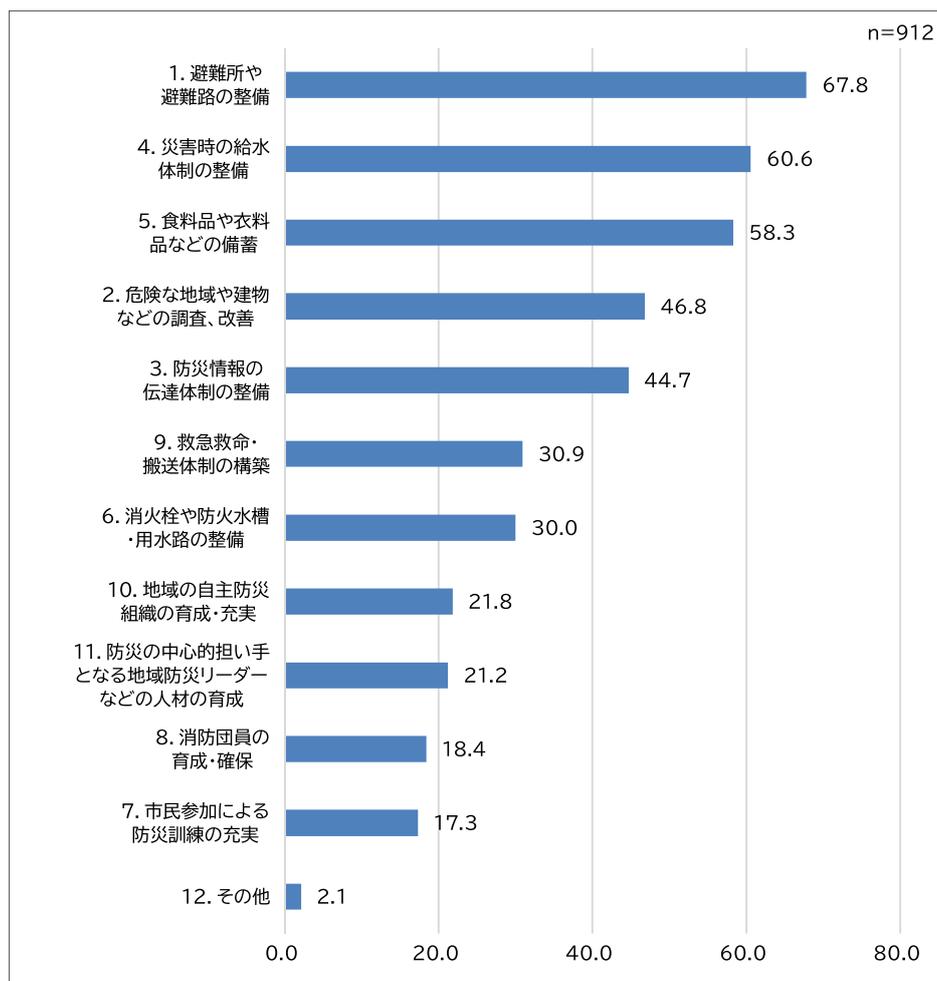
## 2.25 災害用備蓄品について

災害用備蓄品については「1週間分以上の備蓄をしている」が8.8%、「3日分以上備蓄している」が46.4%、「1日分程度の備蓄をしている」が21.1%となっています。令和5年に比べて割合は減少しています。令和5年に比べて備蓄をしている人の割合が増加し、備蓄をしていない人の割合が減少しています。



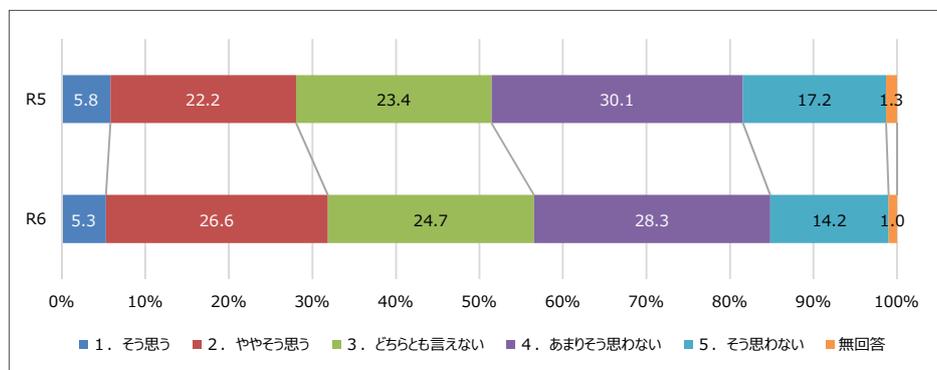
## 2.26 地震、水害、山地惨害などへの備えで必要なこと(複数回答)

地震、水害、山地災害など大規模災害時の備えとして、必要なことについては「1. 避難所や避難路の整備」67.8%が最も多く、以下「4. 災害時の給水体制の整備」60.6%、「5. 食料品や衣料品などの備蓄」58.3%が続いています。一方で、「7. 市民参加による防災訓練の充実」17.3%、「8. 消防団員の育成・確保」18.4%「11. 防災の中心的担い手となる地域防災リーダーなどの人材の育成」21.2%、「10. 地域の自主防災組織の育成・充実」21.8%など、地域の防災への関わりが必要とする回答が少なくなっています。



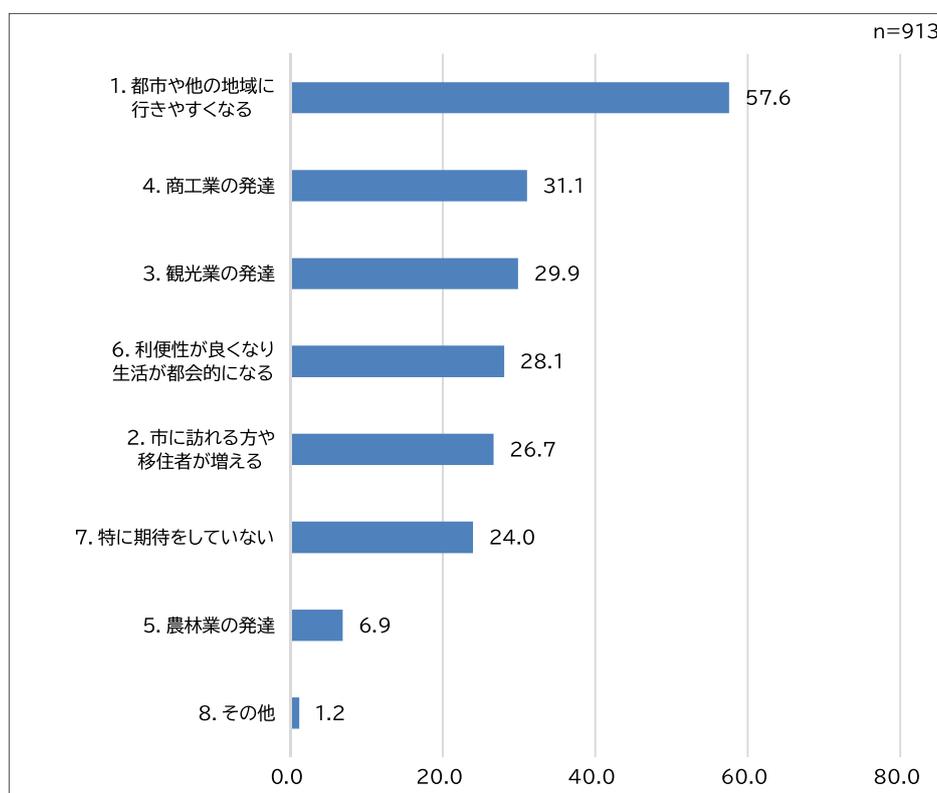
## 2.27 市内道路の通行しやすさについて

市内の道路が徒歩や自転車で安心して通行できるかについては「そう思う」と「ややそう思う」が合わせて31.9%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。



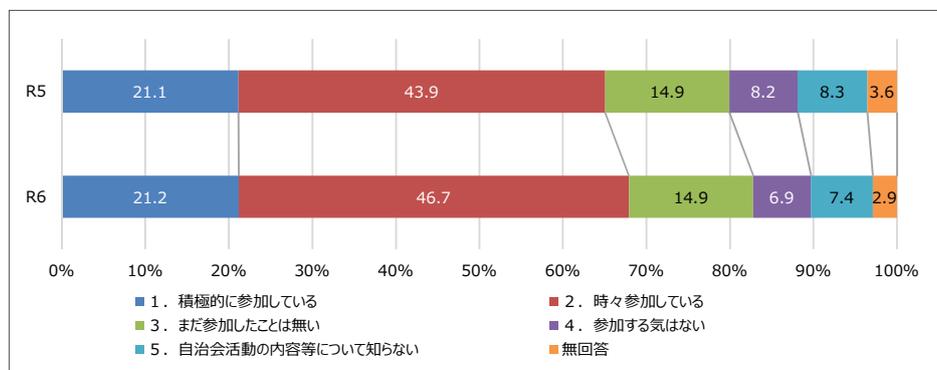
## 2.28 リニア中央新幹線に期待することについて(複数回答)

リニア中央新幹線に期待することについては「1.都市や他の地域に行きやすくなる」57.6%が最も多くなっています。一方で「7.特に期待をしていない」との回答は24.0%となっています。



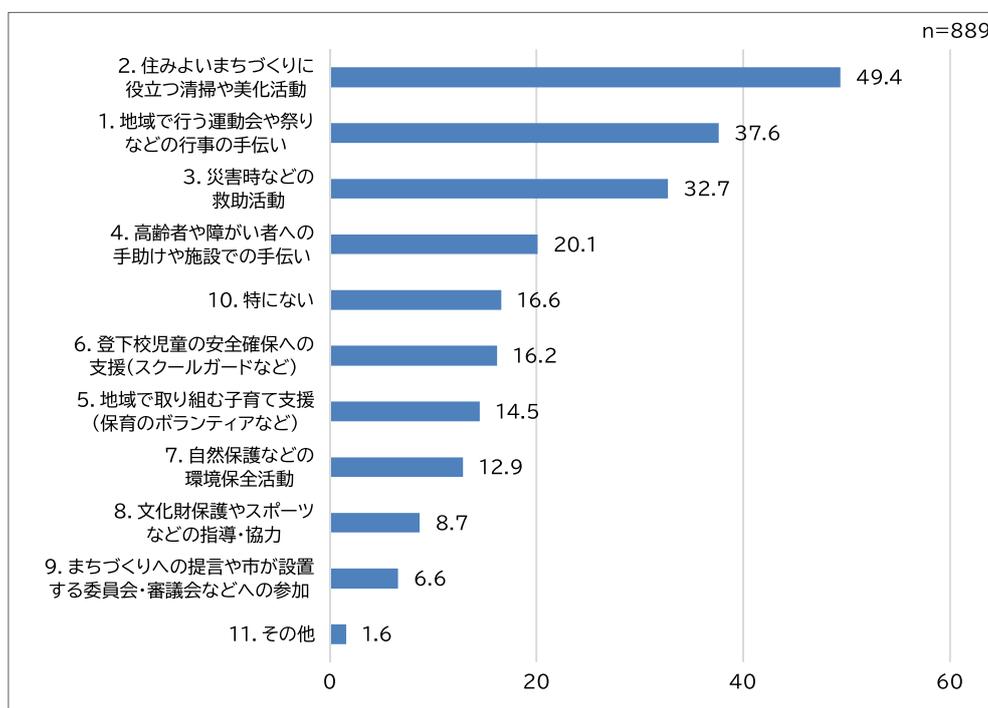
## 2.29 地域の自治会の担い手としての参加状況について

地域の自治会の担い手としての参加状況については「積極的に参加している」と「時々参加している」が合わせて67.9%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。



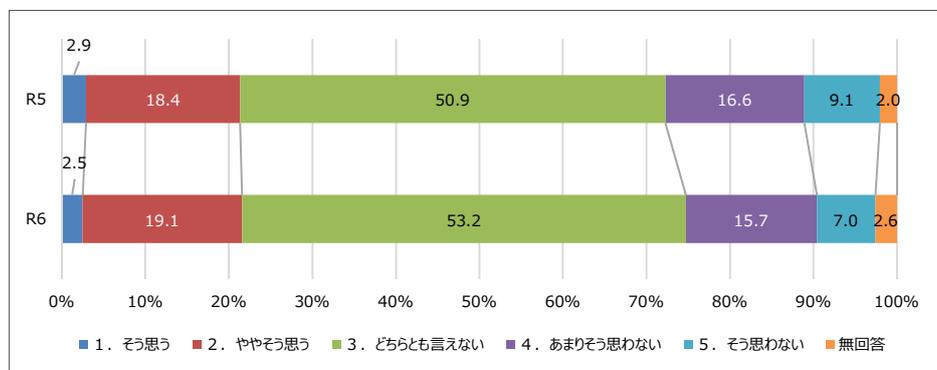
## 2.30 参加しても良いと考える公共的活動について(複数回答)

参加しても良いと考える公共的活動については「2.住みよいまちづくりに役立つ清掃や美化活動」49.4%が最も多く、以下「1.地域で行う運動会や祭りなどの行事の手伝い」37.6%、「3.災害時などの救助活動」32.7%が続いています。



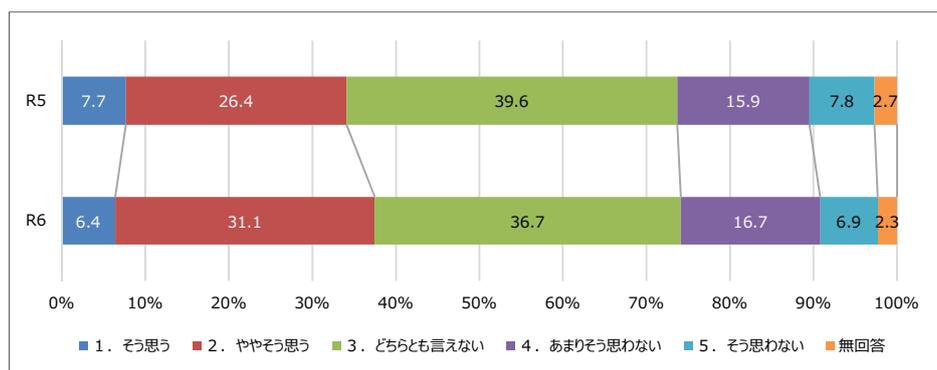
## 2.31 市民の意見が市政に反映されているかについて

市民の意見が市政に反映されているかについては「そう思う」と「ややそう思う」を合わせて21.6%となっています。令和5年に比べて割合に変化は見られません。



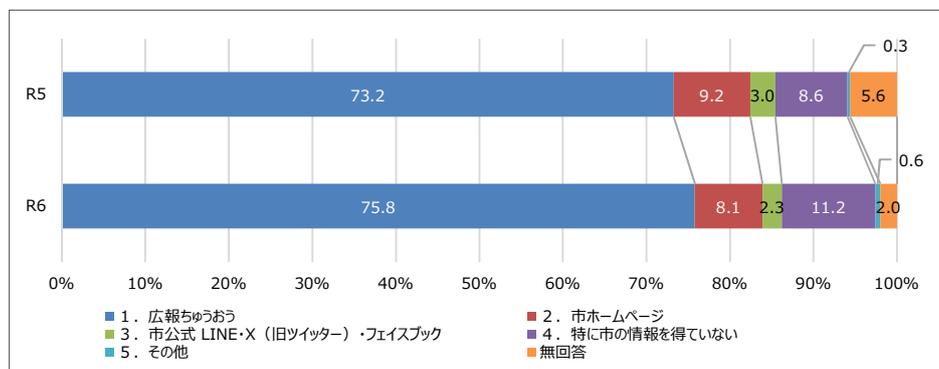
## 2.32 中央市からの情報の入手しやすさについて

中央市からの情報が入手しやすいと思うかについては「そう思う」と「ややそう思う」が合わせて37.5%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。



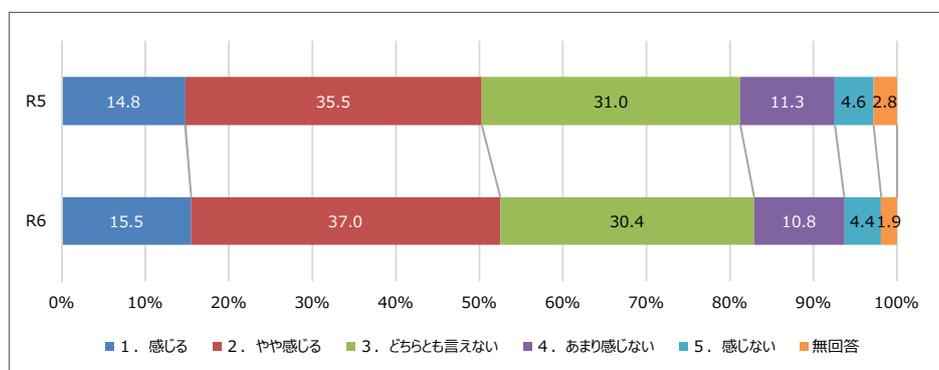
## 2.33 中央市からの情報の入手先について

中央市からの情報を何から得ているかについては「広報ちゅうおう」が75.8%、「市ホームページ」が8.1%、「市公式LINE・X(旧ツイッター)フェイスブック」が2.3%、となっています。「特に市の情報を得ていない」との回答は11.2%となっています。令和5年に比べて「広報ちゅうおう」の割合が増加する一方で「特に市の情報を得ていない」との回答も増加しています。



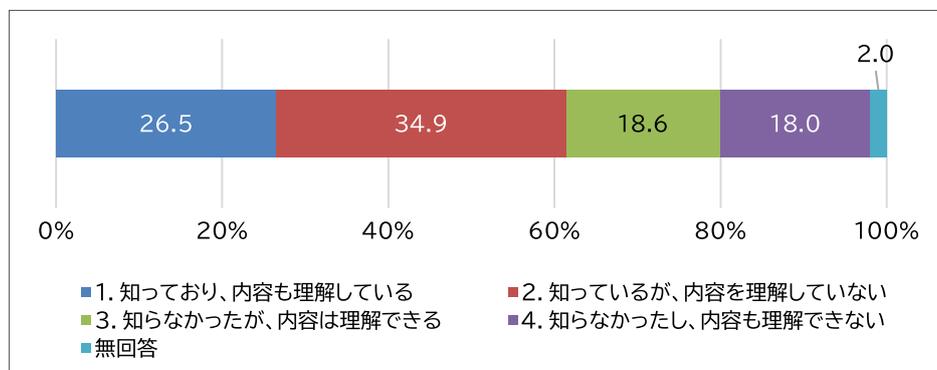
## 2.34 中央市に誇りや愛着を感じているかについて

中央市に誇りや愛着を感じているかについては「感じる」と「やや感じる」が合わせて52.5%となっています。令和5年に比べて割合は増加しています。



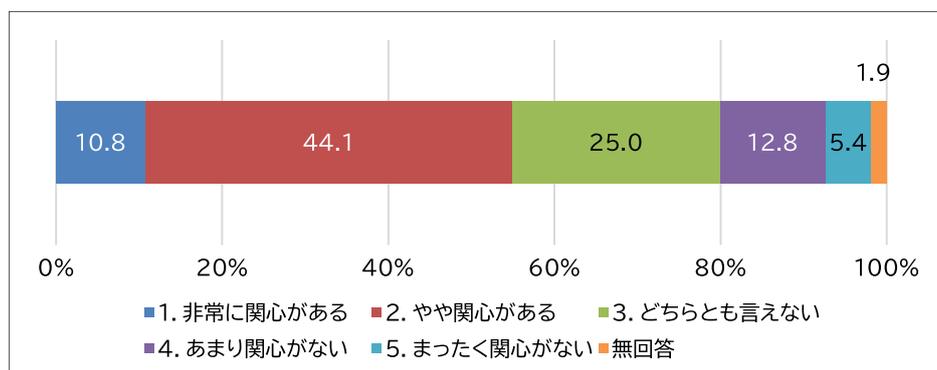
## 2.35 カーボンニュートラル宣言の認知度について

カーボンニュートラル宣言の認知度については「2. 知っているが、内容を理解していない」34.9%が最も多く、次いで「1. 知っており、内容も理解している」26.5%が多くなっています。



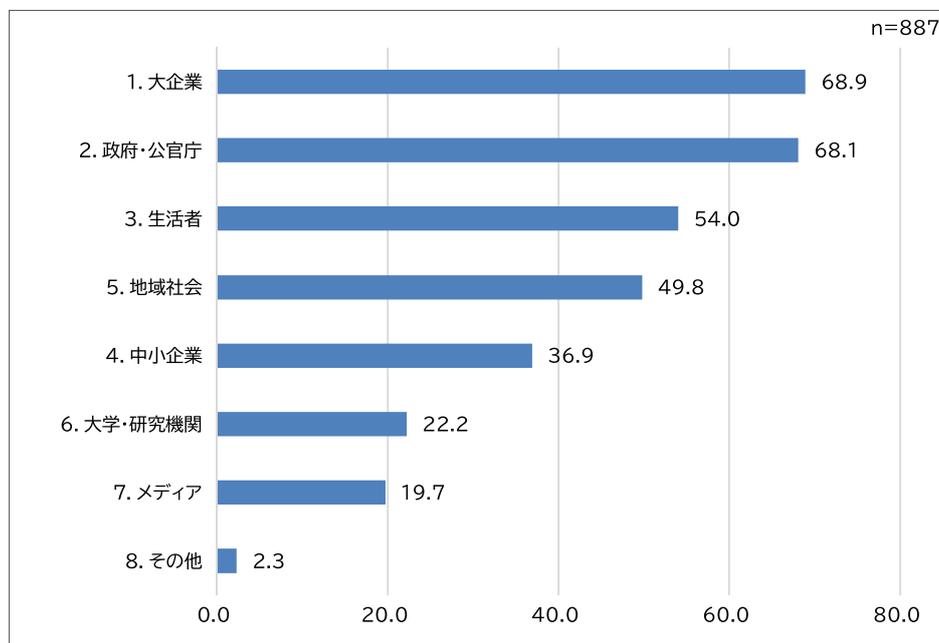
## 2.36 脱炭素に関心があるかについて

脱炭素に関心があるかについては「2. やや関心がある」44.1%が最も多くなっています。一方で、「5. まったく関心がない」との回答は5.4%となっています。



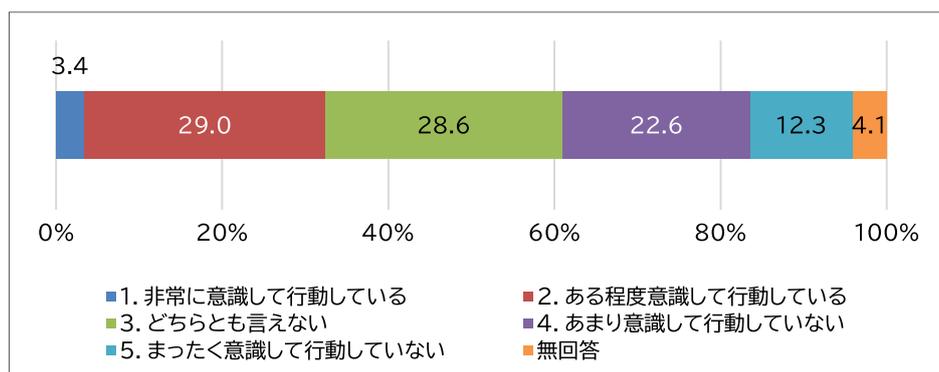
## 2.37 脱炭素に誰が取り組むべきかについて

脱炭素に誰が取り組むべきかについては「1. 大企業」68.9%と「2. 政府・公官庁」68.1%が多くなっています。



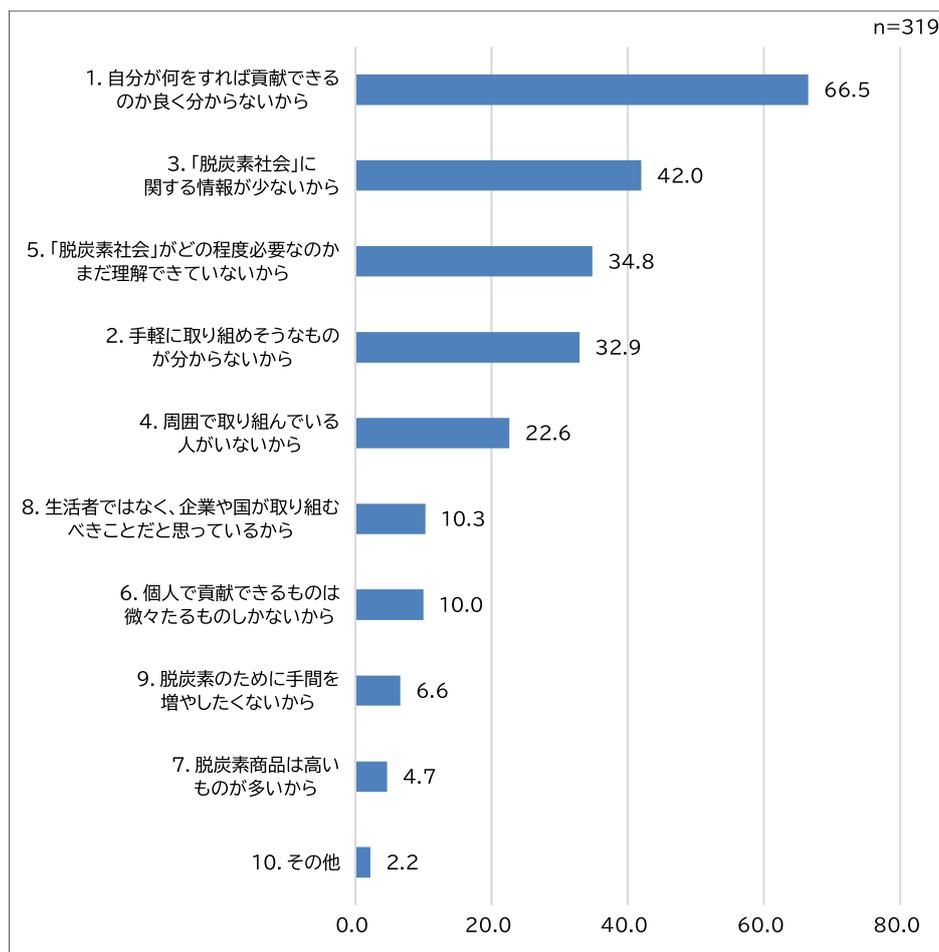
## 2.38 脱炭素を意識して行動しているかについて

脱炭素を意識して行動しているかについては「2. ある程度意識して行動している」29.0%と「3. どちらとも言えない」28.6%が多くなっています。



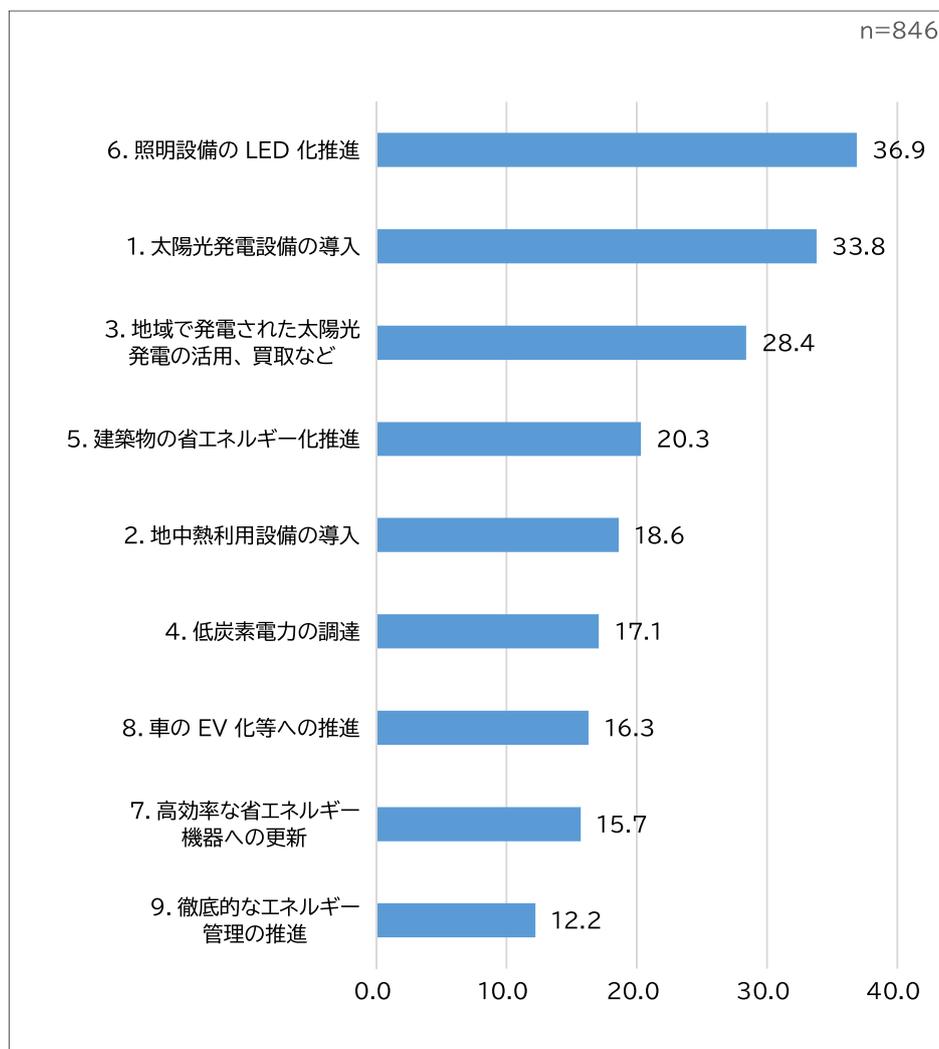
## 2.39 脱炭素に取り組めていない理由について

脱炭素に取り組めていない理由については「1. 自分が何をすれば貢献できるのか良く分からないから」66.5%が最も多く、次いで「3. 『脱炭素社会』に関する情報が少ないから」42.0%が多くなっています。



## 2.40 脱炭素の効果的な取り組みについて

脱炭素の効果的な取り組みについては「6. 照明設備のLED化推進」36.9%が最も多く、以下「1. 太陽光発電設備の導入」33.8%、「3. 地域で発電された太陽光発電の活用、買取など」28.4%が多くなっています。



## 3 自由回答

### 3.1 カテゴリー分類

自由意見カテゴリー分類 ※( )は出現回数
<b>1. 市政関連</b>
3地区の連携と格差是正(17) 市政への期待(15) 市民サービスの向上(12) 市の対応への感謝(11) 市民の声を市政へ反映(10) 他市町村との価格差是正(5) 医大の連携・活用(4) 暮らしやすい(4) 市政の透明性の確保(3) 福祉の充実(3) 少子化対策(1) 市民農園拡大(1)
<b>2. リニア関連</b>
リニア開発に伴う影響への対応(2)
<b>3. 高齢者関連</b>
高齢者への配慮・支援(7) 免許返納後のサポートの重要性(6) 高齢者向け交通手段の改善(4) 定年後活躍できる場の提供(2) 高齢化に伴う自治会維持の限界(1)
<b>4. 障害者関連</b>
福祉施設整備(1) 精神疾患患者への支援(1)
<b>5. 交通インフラ関連</b>
道路整備・維持(13) 歩道の整備(8) 交通の利便性の向上(5) 通学路の安全性確保(3) 豊積橋架け替え(1) 整備されない街路樹不要(1)
<b>6. デジタル化関連</b>
広報等デジタル化推進(4)

<b>7. 子育て関連</b>
子育て世代への支援(6) 保育現場の環境改善(1) 保育料無償化に満足(1)
<b>8. 防災・防犯関連</b>
防災無線の聞こえ方の向上(7) 防災の為の環境整備(6) 災害時の避難所の整備・情報提供(4) 消防団に関して(2) 防災意識の向上(1)
<b>9. 市運営交通関連</b>
とまちゆうバスの利便性向上(8) とまちゆうバスの運行コストと効率改善(1)
<b>10. 公共施設関連</b>
施設の充実を希望(10) 防災公園の設備充実(4) 充実している(4) 大型施設新設(2) 地区放送への苦情(2) ドッグランの設置(2) 自然公園やスポーツ公園の整備(1) 営利目的での使用への不満(1)
<b>11. 地域活性化関連</b>
空地の活用(5) 商業施設の充実(5) 企業誘致推進(3) 祭り・花火復活希望(3) 自治会の今後について(3) 魅力の創出(3) 各地区、教育・子育て・防災への取り組み強化(3) ふるさと納税の活用(2) 自衛隊駐屯地誘致(1) 生涯学習の年齢制限撤廃(1) メディアを利用した市のアピール(1) スポーツ・レクリエーションの充実(1)

12. 経済関連
納税者への還元を充実(11) 住民税低減希望(3) 税金の使い方改善(3) 所得制限撤廃(2) 税金への不満(2)
13. 学校教育関連
問題への取り組み方について(3) 学校の教育方針の明確化(1) 子供たちと市政の繋がりを作る(1)
14. 衛生・環境関連
プラ包装容器のゴミ回収推進(2) 脱炭素に対する補助金等の対応の遅れ(2) 下水設備改善(2) 上水道水質改善(1) 美化・緑化活動の推進(1) ごみの不適切な廃棄の改善(1) ゴミ袋改良(1) 悪臭対応(1) 太陽光パネルの弊害(1) 除草希望(1)
15. アンケート関連
アンケートの質問事項の多さとわかりづらさへの不満(16) アンケートを市政に反映してほしい(5) ペーパーレス化(1) 意見交換場も必要(1) 今後のアンケート拒否(1) 回答者を若者に(1)
16. 農業振興関連
休耕地・耕作放棄地対策(1) 農業の重要性周知(1)
17. その他
野良猫対策(1) 条例の撤廃希望(1) PDCAが不明(1)